

さ か ど う ぶ 茶華道部

令和 7 年度の活動

《茶華道部紹介》 水野ひで子先生に裏千家の茶道を教えていただいています。

茶華道部は、週に2回、大綱中学校のコミュニティハウスで活動しています。茶道の作法を学び、お菓子を食べて、お抹茶をいただいています。とても楽しい部活です。夏は、みんなで浴衣を着て、お稽古をします。浴衣の着付けも覚えて、自分で着れるようになります。夏以外は、標準服と白い靴下で活動しています。忘れ物をしないように気をつけてお稽古に臨んでいます。

《 7月24日(木)フラワーアレンジメント 》



7 月には、フラワーアレンジメントを経験します。令和 7 年度は、リース作りをしました。材料をみんなでわけあって、自分らしくアレンジして作りました。

《 7月25日(金) 夏のお茶会 》

1年生は先輩に教わりながら浴衣の着付けができるようになり、夏のお茶会では、部員みんなで浴衣でおもてなしをしました。

お茶会当日は、和室の施設工事の影響で、コミュニティハウスの研修室で、椅子に座っての形式のお茶会を行いました。



3年生がお点前と半東を順番に行い、1.2年生は、水屋や流し場のお手伝いを行いました。多くの保護者の方や先生方に来ていただき、緊張しましたが、日頃の感謝を伝えられるように誠意をこめてお茶会に取り組むことができました。



《 9月30日(火) 3年生お別れお茶会 》



3年生のみなさんが部活を引退されるため、2年生が中心となりお茶会を行いました。2年生が中心となるお茶会は初めてのため、とても緊張しました。

3年生のみなさんには、茶道の作法など多くのことを教えていただき、後輩の私たちにいつも声をかけていただいて、楽しい時間を一緒に過ごすことができ、とても感謝しています。

茶道部の規律ある中に、楽しさがある 良い伝統を受け継いでいきたいと思います。

《 10月30日(木) ふれんど祭参加 》



10月30日(木)にコミュニティハウスのお祭りの『ふれんど祭』に参加しました。地域の方や卒業生、部員の保護者の方などたくさんの方にお越しいただきました。1年生にとっては、初めての『ふれんど祭』でしたが、ほどよい緊張感を持ちながら、各々の役割に取り組んでいたと思います。

「お客様が新しく3人入られました」など、すぐに情報を伝えてもらえたので、お菓子やお茶をお出しするタイミングを丁度よくできたと思います。

《 令和 8 年 1 月 13 日 (火) 初釜 》



「心静茶味香」

こころしずかにちゃみかんばし

「心静かであれば、お茶の味も香りも格別においしく感じられる」という意味で、茶道のお軸（掛け軸）によく書かれる言葉です。

令和8年1回目のお稽古は、初釜と言って、年明けに茶道で初めて窯に火を入れ、新春を祝うお茶会を行いました。茶室に入り、掛け軸、お花、お道具を拝見し、お点前は、いつも私たちに裏千家茶道のお点前を教えて下さる水野先生が行い、いつも以上におごそかな雰囲気でお稽古をしました。

お菓子も初釜に合わせて、花びら餅という平安時代から食べられている歴史のあるお菓子で、白い餅の中に、紅色の餅と白味噌餡、甘く煮た牛蒡（ごぼう）が入っており、牛蒡がはいっているのは、平安時代に歯固めの儀式（長寿を願って硬いものを食べる）が伝承されていく中で生まれ、牛蒡は、「押し鮎」に見立てられたものだそうです。牛蒡が入っていることに最初は衝撃的でしたが、食べてみると柔らかく煮てあり、甘い餡とお抹茶が合い、とてもおいしかったです。

令和 8 年のお稽古も一生懸命 頑張ります!!!